

## ウッドマイルズフォーラム2006 in 滋賀 ～木材の地産地消とウッドマイルズ

日時／2006年9月5日(火)13:30～16:50、9月6日(水)9:00～11:50

場所／滋賀県大津合同庁舎 7階 7B会議室

主催／ウッドマイルズ研究会

後援／滋賀県、京都府、林野庁、(財)日本住宅・木材技術センター、(社)全国木材組合連合会



### セミナープログラム

#### (9月5日)

##### ①「地球環境から見たウッドマイルズ」

藤原 敬 社団法人全国木材組合連合会常務理事(ウッドマイルズ研究会代表運営委員)

##### ②「地域材建築とウッドマイルズの実践」

滝口 泰弘 NPO法人WOOD AC代表理事(ウッドマイルズ研究会事務局長)

##### ③「木材の炭素収支とウッドマイルズ」

外崎 真理雄 独立行政法人森林総合研究所木材特性研究領域長

質疑応答

#### (9月6日)

『各地の地域材による地産地消の活動報告』

##### ④「ウッドマイルージ CO2を組み込んだ 京都府産木材認証制度を中心とした京都府の取組」

白石 秀知 京都府農林水産部林務課課長補佐(ウッドマイルズ研究会運営委員)

##### ⑤「びわ湖材産地証明制度と琵琶湖森林づくり県民税を充当する事業の取組」

川崎 由量 滋賀県琵琶湖環境部林務緑政課

##### ⑥「滋賀県協働部活プロジェクトの取組

～持続可能な社会を実現するための県民行動とは？ フードマイルージ・ウッドマイルージの低減」

高階 智里 NPO法人エコ村ネットワーク

##### ⑦「滋賀県の地産地消の活動報告～木を伐るところから始まる、こだわりの家づくり」

宮村 太 安曇川流域・森と家づくりの会代表コーディネーター

質疑応答・意見交換会

京都以外でのセミナー初開催。参加者 41 名。初日はウッドマイルズのほか、外崎氏による木材の炭素収支の講義を、2 日目は京都府制度を交え、滋賀県における、行政、NPO、設計者という異なる立場からの活動報告会を行った。

意見交換会では京都制度の費用も含めた実務に話題が集中し、他府県での同制度の導入検討の声も上がった。また、ウッドマイルズをきっかけにこのような分野をこえた情報発信や意見交換の場を増やす必要性も訴えられた。

### (9 月 5 日の模様)



(9月6日の模様)

